

経営比較分析表（平成29年度決算）

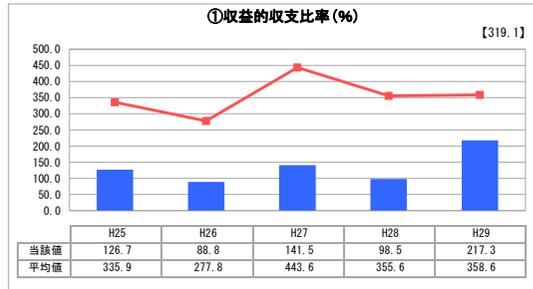
岐阜県郡上市 日吉駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	46	

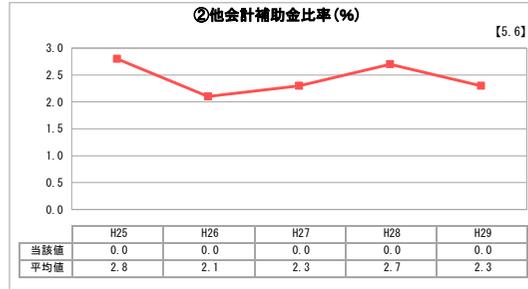
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
無	無	673
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
25	150	導入なし

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 平成29年度全国平均

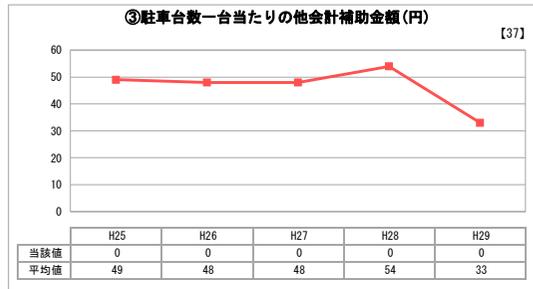
1. 収益等の状況



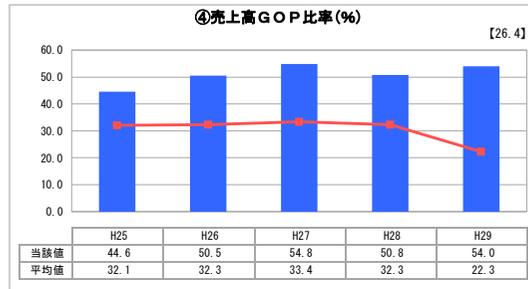
「経常損益」



「他会計補助金割合」

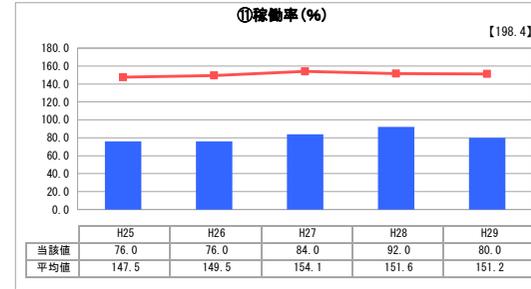


「他会計補助金額」

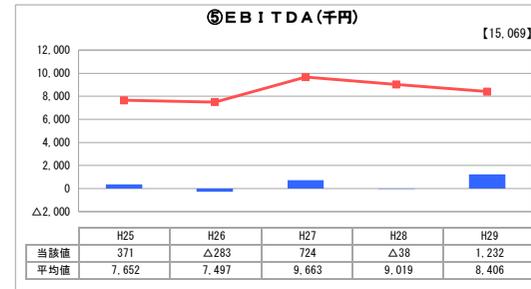


「売上高に対する営業総利益」

3. 利用の状況



「施設の効率性」



「減価償却前営業利益」

2. 資産等の状況

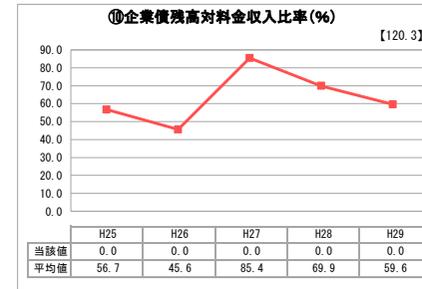


「施設全体の減価償却の状況」

⑦敷地の地価(千円)	20,094
⑧設備投資見込額(千円)	0



「累積欠損」



「債務残高」

分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率は217.3%で目標値の100%を大きく上回っています。これは一般会計繰出金を取りやめたことに伴う歳出額の減少によるものです。これは今後料金精算システムの更新費用を捻出するために、翌年度繰越金を増やすために繰出しを行わなかったことによるものです。またこの理由により売上高GOP比率の割合も上昇しています。実質収支は年度によってばらつきがあるのは、夏季の繁忙期におけるイベント期間の日程や、冬季の降雪による除雪費用が年度によって異なるためです。

2. 資産等の状況について
 現在運用している料金精算システムが導入から15年を経過し、部品等の生産終了に伴い修繕が困難となっている状況が見込まれます。このため今後の運用を検討する必要があります。

3. 利用の状況について
 稼働率は80.0%で、100%を下回っています。当該駐車場については下記の繁忙期とそれ以外の時期で利用者の差が激しく、年間を通して100%を越えることは難しいと考えられます。繁忙期の観光駐車場を確保するため利用率は全国平均を大きく下回っていますが、今後も継続が必要な駐車場になります。

全体総括
 駐車場としては小規模であり、収支や利用率などは全国平均からみても数値は低いですが、当市の駐車場事情から考えると必要なものであり、今後も設備の更新等を含めて維持していく必要があります。

経営比較分析表（平成29年度決算）

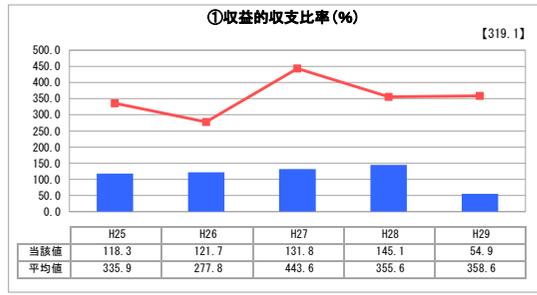
岐阜県郡上市 愛宕駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	その他駐車場	広場式	31	

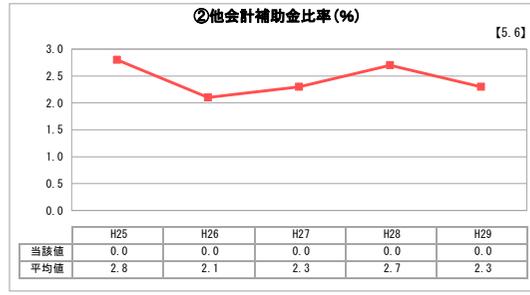
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	1,932
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
158	150	導入なし

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 平成29年度全国平均

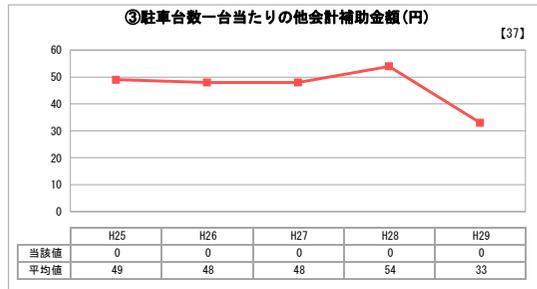
1. 収益等の状況



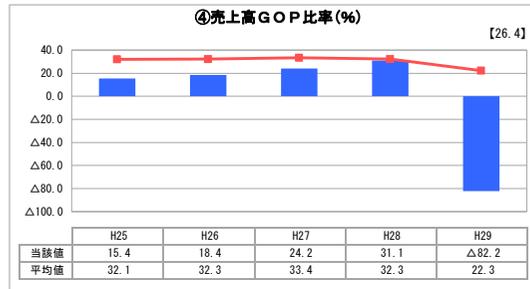
「経常損益」



「他会計補助金割合」

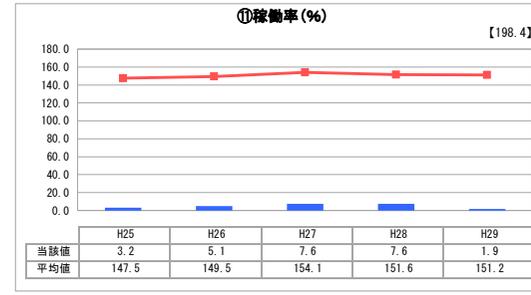


「他会計補助金額」

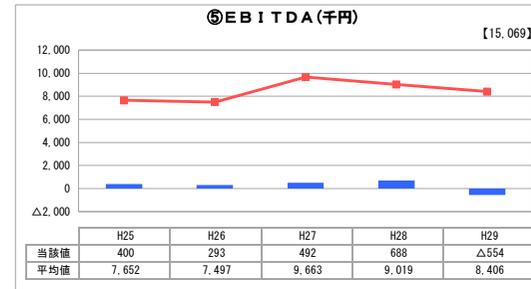


「売上高に対する営業総利益」

3. 利用の状況



「施設の効率性」



「減価償却前営業利益」

2. 資産等の状況

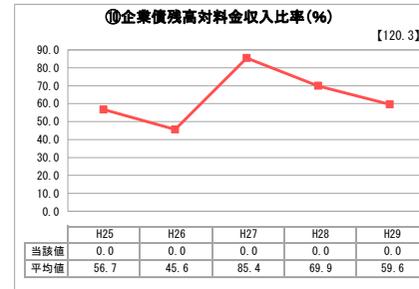


「施設全体の減価償却の状況」

⑦敷地の地価(千円)	108,200
⑧設備投資見込額(千円)	0



「累積欠損」



「債務務高」

分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率は54.9%であり、前年を大きく下回っていますが、これは隣接する郡上市産業プラザの建築に当たり、当該駐車場の出入口付近を占有することとなったため、約1年間にわたり無料営業としたことによるものです。平成30年度以降は通常営業となるため平成レベルに戻ると考えられます。売上高GOP比率の下落についても同様の理由によるものです。

2. 資産等の状況について
 現在運用している料金精算システムが導入から15年を経過し、部品等の生産終了に伴い修繕が困難となっている状況が見込まれます。このため今後の運用を検討する必要があります。

3. 利用の状況について
 例年低い稼働率ではありませんが、平成29年度については郡上市産業プラザの工事により、営業日が数日間であったことから、特に低い稼働率となりました。例年については4月から10月の期間の土日祝日のみの営業するという運用形態でありましたが、今後は通年を通しての営業を行うなどの検討を行います。いずれにしても、当該駐車場は住民サービスとしての駐車場機能や市職員駐車場としての使用もあるため、今後も継続して必要な駐車場となります。

全体総括
 平成29年度は隣接する郡上市産業プラザの建築工事のために駐車場を開放せざるをえなかったため、例年よりも低い稼働率となっていますが、平日においては市役所職員駐車場としての利用や本庁舎や本庁舎隣接市有施設の駐車場としての利用がある点、また、近隣に当該駐車場以外の大規模な駐車場が整備されていないため、夏季の繁忙期においては観光駐車場として必要な点などから、今後も設備の更新等を含めて維持していく必要があります。